

五十澤二郎 いそざわ じろう シチ古典翻譯家、出版人。明治二十六年東京生れ、
昭和二十二年五月（二十一）自殺（一九三一四）。本名伊澤二郎。筆名五十、
雉生。慶應義塾大學政経學部中退。昭和五年限定本出版社やびんが書
房を設立、翌年雑誌『古東多』を創刊した。また、公田蓮太郎の學士
シチチ古典譯を志し、『支那古典叢函』として『武經七書』全一冊（昭
和八年四月吉田方圓寺書院）、『孝經忠經』（昭和八年五月吉田方圓
寺書院）等と譯刊。十二年龍門社に入り、海澤榮一、阪谷芳郎資料の
編纂に携はると、終戦後疎開先の高田市で自殺。
他に『新譯古典讀本一論語・孟十』（昭和十年八月（二十）竹村書房）、
『新譯古典讀本一老子・莊子』（昭和十年八月（二十）竹村書房）、『新
約・中国古典抄』（昭和二十二年十月（二十五）録園書房）等。

